

福生市議会だより

FUSSA

平成四年第二回定例会

福生市の休日を守る条例及び 関連条例の改正を可決

完全週休二日制を実施

平成四年八月一日から

完全週休二日制を実施

定例会 日程

平成四年第二回定例会が、六月一〇日から二四日までの一五日間の会期で行われました。今回の定例会では、九人の議員が一般質問を行い市長の考えをたざしました。

また、報告二件と「福生市の休日を守る条例の一部を改正する条例」をはじめとする議案二五件、諮問一件及び陳情四件の審議が行われました。

第一日目(一〇日)は、会期を一五日間とした後、市長の就任あいさつが行われ、その後四人の議員が一般質問を行いました。市長の考えをたざしました。

第二日目(一一日)は、当日追加提案のあった「福生市の一般職の職員の平成四年六月份期末手当の支給割合を定める条例」を可決した後、前日に引き続き五人の議員が一般質問を行いました。

第三日目(一二日)は、専決処分承認を求めたことについて報告二件を承認した後、議案二〇件及び陳情三件の審議を行い、「東京都収益事業組合規約の一部改正について」の一議案を可決し、「福生市立福生第二小学校内装改良工事(建築・請負契約)等八件に同意し、議案一一件と陳情三件を、総務・建設・厚生各委員会に付託しました。

第四日目(二四日)は、各委員会に審査を付託していた議案一一件と陳情二件の審査報告が行われ、議案一一件を可決し、陳情二件は採択、不採択としました。その後、当日追加提案のあった議案三件に同意、諮問一件に異議のない旨を答申、そして議員から提出された「西多摩地域を個人タクシー認可地域とする」とに関する意見書を可決して今定例会を終了しました。

◇6月	
4日	議会運営委員会
10日	会期の決定 市長の就任あいさつ
11日	一般質問 議案審議
12日	一般質問
15日	議案審議
16日	建設委員会
17日	厚生委員会
19日	総務委員会
24日	議会運営委員会 議案審議、委員会審査報告等



福生十景・清岩院

本堂と湧水池の庭園が風格を見せる同院。梅雨の合間、山門付近に咲く「あじさい」が美しい。

— 在・福生市志茂 —



紙面の主な内容

- 二面…可決された議案、意見書、要請書
- 三面…一般質問
- 四面…一般質問
- 五面…一般質問
- 六面…一般質問、委員会の審査・活動、請願・陳情

完全週休二日制を可決

今定例会に市長から「福生市の休日を守る条例の一部を改正する条例」が提出されました。

本案は、国及び都に準じて当市も完全週休二日制を、平成四年八月一日から施行したいとするものです。

本年五月一日から、国家公務員の完全週休二日制の導入に伴い、地方自治体に対しても早期の導入が指導されてきたとしています。

この導入にあたって市長は、極力市民への影響を最小限にとどめたいとし、特に、市の窓口業務の対応が課題となることから、当面の対策として、住民票の写しや税の諸証明についての電話予約による交付方式の検討、併せて郵便局に住民票の写しの申請書を置き、郵便により申請・交付をしていく方式や住民票の写し等の自動交付機の導入についても検討していきたいとしています。

本案は総務委員会に付託の後、六月二四日に原案のとおり可決されました。

政治家の寄附は禁止



一般質問

市政のここが聞きたい

— 今定例会では九人の議員が質問しました —

紙面の関係から一般質問項目のすべては掲載できません。詳しくは会議録をご覧ください。

コンピュータの端末装置を設置していただけるならば、住民サービスの面で大きく貢献できると思うがどうか。

二期目に向けての市長の決意は

市長の決意は

質問 三月定例会の施政方針演説は、任期の最後という制約で、なかなか思い切った発言も立場上でできなかったと思うが、今定例会は、二期目の選挙後の初の議会であって、新たな抱負や市政運営に対する決意等を伺いたい。

市長 基本的には三月定例会の施政方針の中で述べた内容



市長の二期目に向けての施政方針の一つ・福生駅西口整備

週休二日制に対応する市のOA化の新展開は

質問 週休二日制移行に向けて、多くの自治体で住民が生活上必要とする諸証明書等の自動交付機設置について検討をしている。例えば公共施設、郵便局や銀行などにコ

市長 都の市町村においては土曜閉庁問題検討委員会を設置して、閉庁によるサービスの低下にどう対処していくか検討してきた。住民票の写しの自動交付機設置は積極的に検討を進めるなど、対応に努めていきたい。

地域づくりを担う「人づくり」について

質問 ① ふるさと創生基金と国際交流基金を一緒にして人材育成を目的とした基金にしたと提案したが、その後何らかの検討はしたのか。

市長 ① 「人づくり」は

② 財団法人国際交流協会の設置に関して人、文化及び企業の交流など市民参加の運営を最優先した、まちづくりに大きな貢献を果たすこのような財団の設置についての考

えがあるか。

土曜閉庁対策について

質問 ① 完全週休二日制による市民サービス低下の防止対策は、更に、土曜閉庁に

対する国、都、周辺市町村の対策の状況、市民からの要望

② 学校の月一回の週休制と、市の完全週休二日制との

関連で、土曜休校による児童及び私立幼稚園が休園になっ

たときの園児の対策等について伺いたい。

市長 ① 特に課題となる窓口業務中、諸証明の電話予約による交付方式の導入や郵便局に申請書を配置し申請す

る方法等についても検討していきたい。また、住民票の写し等の自動交付機等の導入も

検討し現在の郵送による申請方式も今後PRに努めたい。

総務部長 ① 自治省の次官通達で行政サービスに低下をきたさないようにとの指導

があった。青梅市では内部に検討委員会を、秋川市では庁内に市民サービス向上の研究

会を、羽村市では市役所の連絡所の増設等を行っている。

教育長 ② 本年九月の第二週から始まる学校五日制実施に向け、福生市学校週五日制協議会を教育委員会内部に

設け、具体的な検討をスタート

させたい。

が対応していきたい。

市民課窓口 (市庁舎一階)

松林会館などで貸出のサービスを

質問 武蔵野台周辺地域は図書館本館や分館から離れており、福生駅周辺や武蔵野台

地区に分館がほしいという要求は切実なものがある。そこで、公民館分館の松林会館での検索システムやオンラインによる貸出サービスができないか。

教育長 松林会館は年間空き室がないことから図書館サービスの実施は困難である。福生駅東側、武蔵野台地区の方々には御不便をおかけしているが、昨年三月に出された「市民の願う図書館へ」の調査報告書に基づき、この地域に分館が建設できるよう努力していきたい。

文化性・感性豊かなまちづくり
質問 ① 福生駅西口整備事業の推進に、市はどの程度のかかわりを持つのか。またまちづくりにコンピュ

市長 ① 福生駅西口整備は、都の道路整備特別交付金の対象路線として採択されているが、地元関係者との話し

合いで、市が関われるところは積極的に参加し短期間に終了させたいという姿勢で努力をしていきたい。また、模擬実験については全体的手段と

ていきたい。

教育長 ② 茶室の建設は当初、建築面積を一二二㎡程度のもを計画したが、今後は多目的利用等を考え、当初計画の一部を見直し、効率的かつ長期的視点から規模、内容等について十分な検討を加

えていきたい。



ごみ行政について

質問 ① 当市のごみ最終処分場であるリサイクルセンターの状況、これからの区内処理の問題についての考え方を伺いたい。

② 三多摩地域廃棄物広域処分場を利用した場合、市民に対する財政負担はどのくらいか。また、同処分場で汚水洩れ疑惑やビニールシートの



リサイクルセンター
(熊川・五日市街道沿い)

破損の問題が報道される中、第二処分場の建設問題について市長の見解を伺いたい。

③ 学校でのごみの処分やリサイクルに対する具体的な実践教育を行うべきだと思いが教育委員会の見解は。また給食の牛乳パックのリサイクルの教育ができるか併せて伺いたい。

市長 ① 当市の最終処分場は、現在、平成五年度末までではないかという厳しい状況下であり、六年度以降は三多摩地域廃棄物広域処分組合にお預けしなければと考えている。従って、最終処分場の延命化を考えている。

② 去る五月にしゃ水シートの安全性の問題で指摘報道があり、現在水質検査を進めており、また先日の組合理事

市役所屋上の三月の飛行総数は二八三回で前年比一九八回の増、四月の飛行総数は八九六回で前年比五七六回の増、五月の飛行総数は三八二回で前年比二四一回の増。リサイクルセンターでは三月の飛行総数は一、五八九回で前年比八四二回の増、四月の飛行総数は一、五八七回で前年比三九四回の増、五月の飛行総数は一、三六六回で前年比二四六回の増であった。

横田基地について

質問 ① 四月上旬にE-2C、S-3B等の夜間訓練が行われたが、訓練の経過、防衛施設庁や横田基地への対応等について伺いたい。

② 夜間や日常的な飛行訓練についての騒音対策はこれよりのか市長の見解は。また、昨年七月の都知事の答弁以来横田基地の未来像が激変したように思うが、基本構想の見直し、基地のない福生の基本構想も必要ではないか。

③ 三月から五ヶ月の市役所屋上、リサイクルセンターでの飛行回数を伺いたい。

一般質問(要旨)

会で経過説明、報告がされたが現状においては適切な措置が講じられているものと信じている。第二処分場の建設は早急な対応が迫られており、その場合も日の出町にお願いする計画が進められている。

市民部長 ② 処理費が約二、二六〇万で、トラック借上料の年間約一、九八〇万を合わせて、約四、二四〇万になると推計する。

教育長 ③ 学校行事やゆとりの時間、小学校の生活科などで公園の清掃や河川のごみ拾い、廃棄物を利用してのおもちゃづくり等を学習内容として取り上げている学校もある。こうした学習を通じて地域の清掃活動や資源の再利用に取り組む児童・生徒が増えることを期待している。牛乳パックはごみ減量に対する意識化、再利用といった観点で教材化できるか今後検討してみたい。

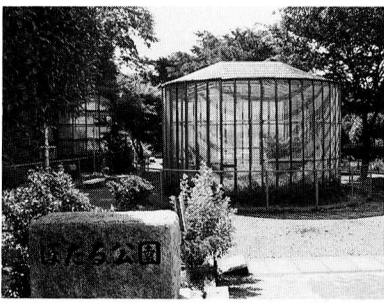
市長 ① 国より四月六日から一〇日までの五日間と、四月二日から一六日までの四日間、時間も午後二時から五時と午後六時三〇分から九時三〇分までの飛行訓練通告があり、その都度、中止要請等を各方面にわたり行ってきた。この間の飛行回数は七六四回、苦情件数は四一件であった。

② 騒音対策は国の責任において講じるべきであり、強く要請はしているが実現は困難な状況にある。市独自の施策の考えはないが、他の基地所在自治体の実情等を調査してみたい。基本構想の見直しは、仮に基地が全面返還されるような場合は、別に定めて対応していくこととし、現時点で返還を想定した土地利用

自然館(仮称)を建設し環境保護アピールを

自然館(仮称)を建設し環境保護アピールを

質問 環境保護をアピールするため、ホテルの養殖、昆虫、淡水魚、山草類等、特に多摩に生息しているものが一目でわかるような自然館(仮称)を建設して、自然を守る大切さを実感できるようにしたい。研究していきたい。



市ホテル公園では地元の方々

市長 快適な環境の保全と創成は非常に大切であり、その教育はさまざまな形で進められなければならない。都の自然生態園計画、青梅市のホテルと宇宙の里の計画等もあり、今後当市の特性を踏まえ

低公害車の導入について

質問 二酸化窒素、一酸化炭素及び二酸化炭素などによる大気汚染や温室効果ガスが心配される今日、せめて公用車を電気自動車、メタノール車にしてはどうか。

市長 低公害車の指定助成とともに市用車の切り換えの目標を示している。走行距離等の性能の問題、充電場所の施設等に多くの課題はあるが、導入の検討はしたい。

総合福祉カードの導入の考えは

質問 多機能、多目的に利用できる福祉総合カード(仮称)を先ず六五歳以上の方に配布して、行政サービスの充実を図る考えはないか。

市長 総合福祉カードは広域的に導入することが効果的であると考へ、今後市内医師会、西多摩地域広域行政圏協議会に提言していきたい。

民間住宅を借り上げ賃貸住宅で活用できないか

質問 ここ数年の激しい地価暴騰は借地、借家人に深刻な打撃を与えている。首都圏の住宅問題解消のために、民間の住宅を借り上げて、準公営として市民に賃貸する考えはないか。

市長 市営住宅の建て替えも計画どおりに進まない現状で、なおさら土地を購入して建設することは膨大な費用の面から困難である。本年度から予算化している高齢者住宅家賃助成事業、高齢者住宅改造費助成事業、また以前からの重度身障者・身体障害者住宅設備改善費給付事業を実施していくこととどめたい。

一般質問項目

- 二期目に向けての市長の決意について
- 市政運営に関して
- 文化性・感性豊かなまちづくりについて
- 西口整備について
- 茶室建設の多目的使用の対応について
- 地域づくりを担う「人づくり」について
- ふるさと創生基金と国際交流基金の活用について
- 財団法人国際交流協会の設置について
- 週休二日制に対応する市役所OA化の新展開について
- 住民が生活上求める住民票等の自動交付機設置について
- 土曜閉庁対策について
- 完全週休二日制による市民サービス低下防止対策について
- 土曜休校・休園対策について
- 社会教育振興について
- 生涯学習構想について
- 体育施設の増強について
- 学校管理について
- 卒業・入学式の国旗・国歌の実施状況について
- 南公園の改修について
- 改修計画・改修日程について
- 改修時のゲートボール場対策について
- 改修に伴う公園内の植栽について
- 下の川埋め立て跡の処置について
- 本格的工事までの対策について
- 道路化に対する対応について
- 崖線の保全策について
- 多摩川の流量増・清流化の進捗状況について
- 都の調査状況と流量増・清流化見直しについて
- 横田基地について
- E-2C・S-3Bなどの夜間訓練について
- 騒音対策並びに基本構想の見直しについて
- 三・五ヶ月期の離着陸数について
- ゴミ行政について
- 最終処分場について
- 三多摩広域処分場問題について
- 学校でのゴミ教育・牛乳パックの処理について
- 図書館行政について
- 図書館などでの貸し出しサービスについて
- 行政サービスについて
- 福祉総合カード(仮称)導入の考えはあるか
- 住居対策について
- 民間住宅を借り上げて賃貸住宅として市民に提供できないか
- 道路対策について
- 障害者等車イスで安全に通れる歩道を
- 一方通行路の対策について
- 本六町会内に歩道を
- 旧奥多摩街道の拡幅整備の考えは
- 公害対策について
- 低公害車の導入について
- 自然保護対策について
- 自然館(仮称)を建設し環境保護をアピールする考えはないか
- し尿処理について
- 区内処理の考え方と見直しについて
- 雨水対策について
- 原ヶ谷児童公園周辺とその段下周辺の対策につい

一般質問(要旨)

PKO法案に対する市長の見解は

質問 PKO法案は、自衛隊を海外派兵するためのものであり、自民、公明、民社三党による再修正案も、自民党の原案にガラス細工を施したものに過ぎず、憲法違反であることに変わりはない。審議を通じて新しい矛盾が次々と露呈し、十分な説明もされないまま採決を強行されようとする同法案に対する市長の見解は。

市長 同法案は冷戦終結の歴史的大変革の中で国際平和の維持に向け、他の諸国と協調して応分の人的貢献を果たそうというものであり、国際平和が続くことにより受益し

経済大国になった日本が、受益者の立場だけにとどまらず平和維持のための国際協力に参加することは当然であると思う。自衛隊の海外派遣は、状況次第では国際紛争を武力で解決しないという憲法第九条に基づく国の基本政策の変更につながる恐れがあるので慎重な対応が必要と思う。停戦合意の成立、紛争当事者の同意、中立性の確保、国会の事前承認、三年後の見直し等々、法案にある歯止めの実効性、安心感をより高めるための政党間における合意、国会における徹底した論議を十分尽くしていただきたいと願っている。

市民参加のまちづくり 意見・要望をどう反映するか

質問 まちづくりは市民と行政が一体となって推進するものであり、市民参加型の施策は重要である。そこで、市長が取り組んできた、市長への手紙はさまざまな問題の提起、感謝の手紙等多岐にわたると聞くが、どのように把握検討してきたか。また今後、市民参加への考え方を伺いたい。

市長 市長への手紙は大変刺激になり、また勉強にもなっている。市民の声を行政に反映させる方策として市民相談の開設、電話陳情、対話集会、世論調査や市長への手紙等があるが、先ず市民の代表である議員の意見や要望を尊重しつつ、同時に市民のさまざまな要望や提案をお聞きすることが重要と考えている。

学校週五日制 障害者への対応は

質問 学校週五日制は、障害者においては受け皿もなくなり寄せは、母親の負担と子供の生活のひずみになりかねない。ゆとりある教育を目指す一面、さまざまなマイナスマネジメントの週五日制、障害者への対応とその検討課題への取り組みはどうか。

教育長 心身に障害のある児童、生徒も含め、生涯学習体系の整備、健全育成の視点から子供たちの生活の見直し学校内外での教育施策の検討を福生市学校五日制協議会を教育委員会内部に設置してスタートさせたところである。この中で御指摘の点についてどう配慮したらよいかなど十分協議し、早急に対策を講じていきたい。

三常任委員会の審査から

今定例会では、常任委員会に議案一件と陳情三件が付託され、継続になっていた請願一件と陳情五件を合わせ、六月一五日、一六日及び一七日の三日間、建設・厚生・総務の順で行われました。

各常任委員会に付託された議案については、次のとおりでいずれも可決されました。

市民参加のまちづくり

質問 ①この六月定例会に補正を計上しなくてはならない理由は。②老人保健医療対象人員・総額・患者負担金・受診率の二七市中の位置づけはどうか。

答 ①支払い基金の精算が七月から八月にかけて行われる関係上、六月定例会で補正をせざるを得ない。②当市の平成三年度は対象者が三万三六六三人で受診件数が五万二

古民家調査により 後世に歴史的遺産を

質問 当市には有形の文化財等があるが、地域の都市化と生活の変化は著しく、消失の傾向にある。そこで、古民家は取り壊しの際、市に譲ってもらい公園、市有地等に移植し原形のまま後世に残してはどうか。

教育長 当市では、昭和四九年度と六一年度に古民家調査をし記録を保存している。今後明治、大正、昭和とそれぞれの時代的特徴を有する建築物があれば、所有者の御協力を得て保存に努めたいと考えている。その経過の中で公園等への移築も検討していきたい。

休会中の委員会活動から 福祉センター 建設特別委員会

四月一七日に開かれた委員会で、理事者側から、福祉センター(仮称)建設予定地内遺跡の本調査の必要性が生じたため、当初の建設スケジュールを変更せざるを得なくなった旨の説明がなされた。また、福祉センター(仮称)と現福祉センターとの面積比較、事業比較、市障害者団体連絡会要望事項、市ボランティア連絡協議会要望事項についても説明がなされた。

建設委員会

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)

問 ①今回、家庭菜園が一区画新設されるようだが、合計で何区画になるのか。この新設分のPR方法、申込者数の予想はどうか。②家庭菜

厚生委員会

◆平成四年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

問 ①この六月定例会に補正を計上しなくてはならない理由は。②老人保健医療対象人員・総額・患者負担金・受診率の二七市中の位置づけはどうか。

答 ①支払い基金の精算が七月から八月にかけて行われる関係上、六月定例会で補正をせざるを得ない。②当市の平成三年度は対象者が三万三六六三人で受診件数が五万二

総務委員会

◆福生市の休日定める条例の一部を改正する条例

問 ①週休二日制、他市の施行日の状況は。②週休二日制施行に伴う市民サービスの低下防止の具体策は。

答 ①現状では、七月一日から八月一日の間に施行日を決めている市が二市、九月定例会上程の市が四市、未定が二市である。②住民票の写

請願・陳情

各委員会で審査された請願陳情の結果は、次のとおりで採択

- ◆陳情第四一七号 西多摩交通圏を個人タクシー認可地域とすることの陳情書 不採択
- ◆陳情第四一八号 無年金者の実態を調査すること及び
- ◆陳情第四一九号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二〇号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二一号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二二号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書
- ◆陳情第四二三号 労働時間短縮についての陳情書
- ◆陳情第四二四号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二五号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二六号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書
- ◆陳情第四二七号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書

厚生委員会

◆平成四年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

問 ①この六月定例会に補正を計上しなくてはならない理由は。②老人保健医療対象人員・総額・患者負担金・受診率の二七市中の位置づけはどうか。

答 ①支払い基金の精算が七月から八月にかけて行われる関係上、六月定例会で補正をせざるを得ない。②当市の平成三年度は対象者が三万三六六三人で受診件数が五万二

総務委員会

◆福生市の休日定める条例の一部を改正する条例

問 ①週休二日制、他市の施行日の状況は。②週休二日制施行に伴う市民サービスの低下防止の具体策は。

答 ①現状では、七月一日から八月一日の間に施行日を決めている市が二市、九月定例会上程の市が四市、未定が二市である。②住民票の写

福祉センター 建設特別委員会

四月一七日に開かれた委員会で、理事者側から、福祉センター(仮称)建設予定地内遺跡の本調査の必要性が生じたため、当初の建設スケジュールを変更せざるを得なくなった旨の説明がなされた。また、福祉センター(仮称)と現福祉センターとの面積比較、事業比較、市障害者団体連絡会要望事項、市ボランティア連絡協議会要望事項についても説明がなされた。

請願・陳情

各委員会で審査された請願陳情の結果は、次のとおりで採択

- ◆陳情第四一七号 西多摩交通圏を個人タクシー認可地域とすることの陳情書 不採択
- ◆陳情第四一八号 無年金者の実態を調査すること及び
- ◆陳情第四一九号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二〇号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二一号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二二号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書
- ◆陳情第四二三号 労働時間短縮についての陳情書
- ◆陳情第四二四号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二五号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二六号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書
- ◆陳情第四二七号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書

建設委員会

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)

問 ①今回、家庭菜園が一区画新設されるようだが、合計で何区画になるのか。この新設分のPR方法、申込者数の予想はどうか。②家庭菜

厚生委員会

◆平成四年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

問 ①この六月定例会に補正を計上しなくてはならない理由は。②老人保健医療対象人員・総額・患者負担金・受診率の二七市中の位置づけはどうか。

答 ①支払い基金の精算が七月から八月にかけて行われる関係上、六月定例会で補正をせざるを得ない。②当市の平成三年度は対象者が三万三六六三人で受診件数が五万二

総務委員会

◆福生市の休日定める条例の一部を改正する条例

問 ①週休二日制、他市の施行日の状況は。②週休二日制施行に伴う市民サービスの低下防止の具体策は。

答 ①現状では、七月一日から八月一日の間に施行日を決めている市が二市、九月定例会上程の市が四市、未定が二市である。②住民票の写

請願・陳情

各委員会で審査された請願陳情の結果は、次のとおりで採択

- ◆陳情第四一七号 西多摩交通圏を個人タクシー認可地域とすることの陳情書 不採択
- ◆陳情第四一八号 無年金者の実態を調査すること及び
- ◆陳情第四一九号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二〇号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二一号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二二号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書
- ◆陳情第四二三号 労働時間短縮についての陳情書
- ◆陳情第四二四号 保育時間の延長を求める陳情書
- ◆陳情第四二五号 納税者の権利憲章の制定を求める陳情書
- ◆陳情第四二六号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書
- ◆陳情第四二七号 朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書

議会を傍聴しましょう
次の定例会は9月です

編集後記

市議会だより第96号をお届けします。本紙に対する御意見等がありましたら、議会事務局までお寄せください。

◆議会運営委員会